

2023年9月29日

## 2023年度 第2四半期累計事業概況

東武トップツアーズ株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：百木田康二）の、2023年度第2四半期(2023年1月～6月)累計事業概況をお知らせいたします。

報道関係の方からのお問合せ

東武トップツアーズ株式会社 経営戦略部 広報担当 TEL:03-3622-6215

<https://www.tobuoptours.co.jp/>  
TOBU TOP TOURS CO.,LTD.

## 第 2 四 半 期 累 計 事 業 概 況

( 2023 年 1 月 1 日から  
2023 年 6 月 30 日まで )

2023 年の世界経済は、物価高とインフレに対処するための各国中央銀行の政策金利の引き上げが引き続き経済活動の重しとなっており、2023 年の世界経済成長率は 2022 年の推計 3.5%に対して、3.0%に鈍化すると見られています。(IMF「世界経済見通し」より)

日本経済においては、2023 年 4~6 月期の実質 GDP 成長率が前期比 + 1.5%増 (年率換算 + 6.0%) と、2020 年 10~12 月期以来の高い伸びで、3 四半期連続のプラス成長となりました。(内閣府 2023 年 4~6 月期の国内総生産 (GDP、1 次速報値))。半導体不足状態の緩和により、生産が回復した自動車などの輸出増加が主な要因と考えられます。さらに雇用・所得環境の改善のほか、脱炭素やデジタル化の潮流による企業の設備投資の促進などにより緩やかな回復が続くことが期待される一方、物価上昇や海外景気の下振れリスクなどがもたらす諸影響が懸念されます。

旅行業界においては、4 月以降「全国旅行支援」が継続されたことや、5 月 8 日には新型コロナの感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザと同等の「5 類」に移行したことを受け、それまでの各種制約がおおむね解除されたことで、国内旅行については順調な推移となっています。

海外旅行者数は、出入国制限の緩和が進み、海外旅行により行きやすい環境となったことで、1~6 月の累計で前年同期比 476%増の 361 万 4 千人 (JNTO 2023 年出国日本人数) となりました。2021 年、2022 年と比較すると海外旅行者数は順調に増加しているものの、世界の物価上昇の加速化、円安、燃油サーチャージの上昇、ウクライナ情勢をはじめとする不安定な国際情勢も影響して回復は緩やかで、回復の目安とされるコロナ前の 2019 年と比べると、まだ海外旅行者数は半数程度の回復状況です。

また、訪日旅行者数は昨年 10 月の水際対策緩和をきっかけに順調な回復を続け、6 月にはコロナ禍後初めて単月で 200 万人を超え、2023 年訪日外客数は 1~6 月の累計で前年同期比 2,010%増の 1,071 万 2 千人 (JNTO 2023 年訪日外客数) となり、上半期の時点で 1,000 万人を超えました。新型コロナ発生前まで最大であった中国からの訪日観光客数の回復も見込まれ、新型コロナの影響による宿泊先の不足や観光業に従事する人手不足などの課題はあるものの、本年中の 2000 万人の到達も視野に入る見込みです。

こうしたなか当社は、ポストコロナを見据え、2023 年 1 月に「ソーシャルイノベーション推進部」内組織の再編成、東京支社内への「コーポレート・マーケティング担当」の設置、「東武沿線事業推進部」事業所の再編成を行いました。中でも、ソーシャルイノベーション推進部内に新たに設置された「全国支援室」は全国の自治

体をはじめ、大会・MICE、宗教、万博等の特定分野の営業推進を担う組織として、全国支店との連携強化を図り、地域社会の課題解決を目的としたソーシャルイノベーション事業の更なる推進や新たな事業展開を企図し、顧客価値の最大化を推進しています。

その結果、当第2四半期累計期間の業績は、営業収益 656 億 14 百万円（前期比 20 億 42 百万円増）、営業利益 78 億 24 百万円（前期比 6 億 19 百万円減）、経常利益 79 億 92 百万円（前期比 5 億 60 百万円減）、当期純利益 55 億 64 百万円（前期比 2 億 96 百万円減）となりました。

団体旅行では、営業収益 295 億 60 百万円（前期比 125 億 80 百万円増）となりました。新型コロナによる行動制限がおおむね解除されたことによる企業活動の再開や会議・イベント等の実施、教育旅行の復調により、取扱高が増加しました。

個人旅行では、営業収益 28 億 38 百万円（前期比 15 億 70 百万円増）となりました。全国旅行支援や出入国制限の緩和などによる旅行客の増加に伴い、営業収益が増加しました。

ソーシャルイノベーション事業では、営業収益 327 億 33 百万円（前年比 116 億 77 百万円減）となりました。社会課題解決に向け、デジタル技術を活用したソリューション型提案を国や自治体等から受託し運営する当事業では、昨年に引き続き、地域観光事業支援をはじめ各地域の抱える課題解決に向けた様々な事業に積極的に取り組みましたが、新型コロナ関連の事業の縮減により、営業収益が減少しました。

国内・海外・訪日旅行の商品別概況は以下のとおりです。

国内旅行の当第2四半期累計期間実績は、営業収益 272 億 78 百万円（前年比 93 億 31 百万円増）となりました。企業活動の活発化や各種会議・イベント等の実施、教育旅行の復調により、前期実績を上回りました。

海外旅行の当第2四半期累計期間実績は、営業収益 43 億 77 百万円（前年比 37 億 26 百万円増）となりました。出入国制限の段階的な緩和によって団体旅行、個人旅行ともに海外渡航の増加が顕著となり、前期実績を上回りました。

訪日旅行の当第2四半期累計期間実績は、営業収益 10 億 82 百万円（前年比 6 億 77 百万円増）となりました。昨年秋以降の政府の水際対策の緩和による訪日旅行者数が回復基調にあることを受け、前期実績を上回りました。

第2四半期累計期間における事業の状況は以上のとおりです。

※営業収益については、前事業年度より企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」を適用しています。

## 貸借対照表

(2023年6月30日現在)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	47,986 百万円	流 動 負 債	32,336 百万円
現金及び預金	5,607	短期借入金	500
預 け 金	23,899	未 払 金	6,171
顧 客 未 収 入 金	12,609	未 精 算 旅 行 券	3,567
未 収 手 数 料	56	未 払 法 人 税 等	2,887
短 期 貸 付 金	3	未 払 消 費 税 等	401
旅 行 前 払 金	5,336	未 払 費 用	1,990
前 払 費 用	223	預 り 金	2,698
そ の 他 の 流 動 資 産	270	前 受 金	8,310
貸 倒 引 当 金	△ 20	旅 行 前 受 金	5,493
		リ ー ス 債 務	24
		そ の 他 の 流 動 負 債	291
固 定 資 産	4,526	固 定 負 債	2,265
有 形 固 定 資 産	294	退 職 給 付 引 当 金	2,147
建 物	146	リ ー ス 債 務	42
器 具 備 品	65	そ の 他 固 定 負 債	76
土 地	16		
リ ー ス 資 産	65	負 債 合 計	34,602
無 形 固 定 資 産	619		
ソ フ ト ウ ェ ア	524	純 資 産 の 部	
ソ フ ト ウ ェ ア 仮 勘 定	92	株 主 資 本	17,858
そ の 他 の 無 形 固 定 資 産	2	資 本 金	3,000
投 資 そ の 他 の 資 産	3,612	資 本 剰 余 金	1,200
投 資 有 価 証 券	149	資 本 準 備 金	750
関 係 会 社 株 式	551	そ の 他 資 本 剰 余 金	450
長 期 貸 付 金	13	利 益 剰 余 金	13,658
破 産 ・ 更 生 債 権 等	641	そ の 他 利 益 剰 余 金	13,658
長 期 前 払 費 用	0	繰 越 利 益 剰 余 金	13,658
差 入 保 証 金 ・ 敷 金	1,188	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	52
繰 延 税 金 資 産	762	純 資 産 合 計	17,910
そ の 他 の 投 資 等	986		
貸 倒 引 当 金	△ 680	負 債 及 び 純 資 産 合 計	52,513
資 産 合 計	52,513		

※百万円未満については切り捨てて表示しております。

## 損 益 計 算 書

( 2023年 1月 1日から  
2023年 6月 30日まで )

科 目	金 額	
	百万円	百万円
営 業 収 益		65,614
営 業 費		56,331
営 業 総 利 益		9,282
一 般 管 理 費		1,458
営 業 利 益		7,824
営 業 外 収 益		
受取利息および配当金	20	
為替差益	143	
貸倒引当金戻入額	12	
その他の収益	4	181
営 業 外 費 用		
支払利息	2	
その他の費用	10	13
経 常 利 益		7,992
特 別 損 失		
減 損 損 失	67	67
税 引 前 当 期 純 利 益		7,924
法人税、住民税および事業税	2,443	
法 人 税 等 調 整 額	△ 83	2,359
当 期 純 利 益		5,564

※百万円未満については切り捨てて表示しております。

## 2023年度 第2四半期累計 営業収益

【セグメント別】

(単位：百万円)

	2023年度 第2四半期累計	2022年度 第2四半期累計	前期比
営業収益	65,614	63,572	2,041
団体旅行	29,560	16,979	12,580
個人旅行	2,838	1,268	1,570
ソーシャルイノベーション事業	32,733	44,411	▲ 11,677
その他	481	913	▲ 431

【商品別】

(単位：百万円)

	2023年度 第2四半期累計	2022年度 第2四半期累計	前期比
営業収益	65,614	63,572	2,041
国内旅行	27,278	17,946	9,331
海外旅行	4,377	651	3,726
訪日旅行	1,082	405	677
その他	32,875	44,568	▲ 11,693

(参考)

2023年度 第2四半期累計 取扱高

【セグメント別】

(単位：百万円)

	2023年度 第2四半期累計	2022年度 第2四半期累計	前期比
取扱高	73,958	68,036	5,922
団体旅行	29,560	16,979	12,580
個人旅行	10,627	5,070	5,557
ソーシャルイノベーション事業	32,733	44,411	▲ 11,677
その他	1,036	1,574	▲ 538

【商品別】

(単位：百万円)

	2023年度 第2四半期累計	2022年度 第2四半期累計	前期比
取扱高	73,958	68,036	5,922
国内旅行	31,710	20,851	10,858
海外旅行	7,309	1,488	5,821
訪日旅行	1,507	475	1,031
その他	33,430	45,220	▲ 11,789